

ターボ クラッシュ

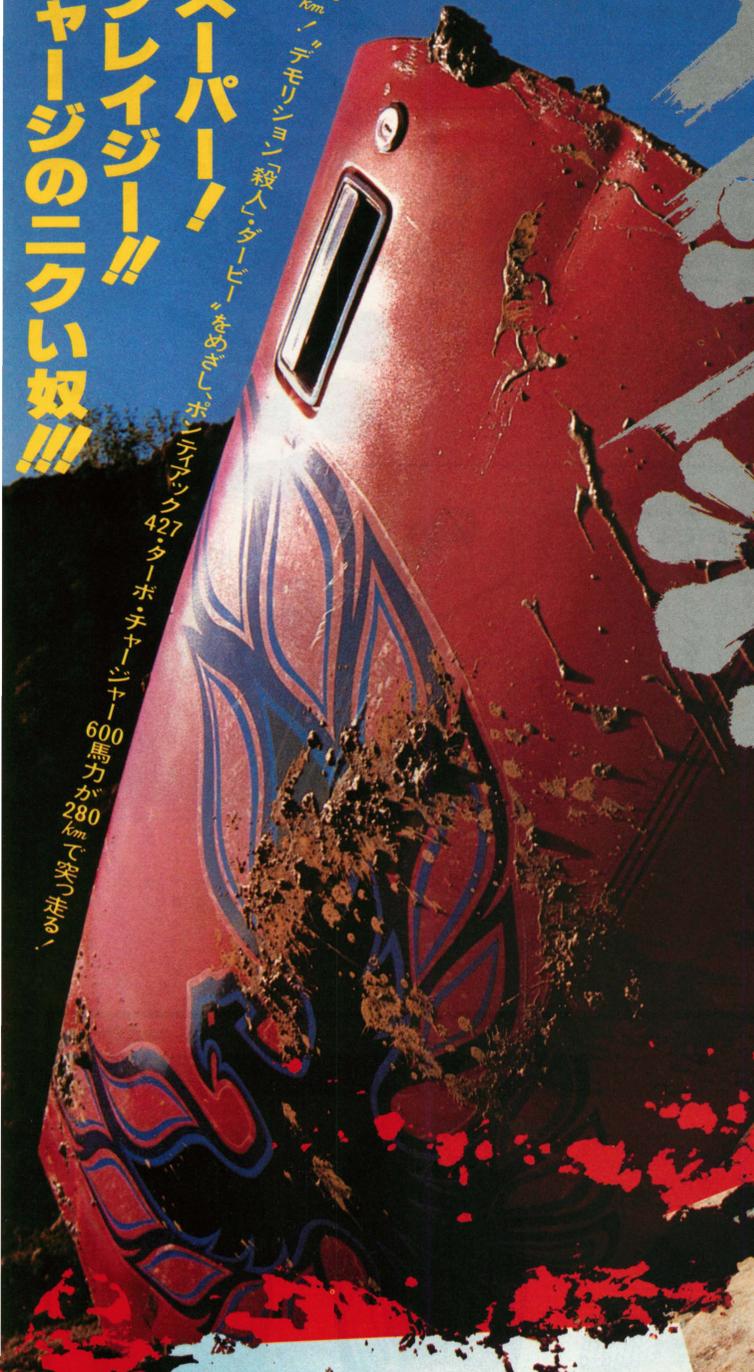
ターボ
CRASH

監督
アンソニー・M・トーン
脚本
マツシモ・テリタ
音楽
マリオ&ジョン・カプアーノ
特殊効果
アントニオ・マルケリティ
スタント指導
レミー・ジュリアン

ジョーイ・トラボルタ
アナ・オブregon

ヒットリオ・メッソシオルノ
リカルド・バラチオス
サル・ホルケ・セ
カルロス・ロマノ
松竹・富士映画共同配給

☆メキシコカーカーンヒニア
1600 Km/h テクニシヨ「殺人」ターボ
スカットと、スーパー！
スカットと、グレイジー！！
ターボ・チャージのニクい奴！！





ターボクラッシュ

(カラー作品)

松竹・富士映画
共同配給

★スーパーターボノ

怪物マシンがずらり!!

主人公達の乗る特製マシンは二台。クレジット・バックのレース・シーンに登場するのはプリムス・バリアント396。この時のレースは外見のみにそれ程、大幅なチューンアップはなされていない。二台目はボンティアック427。こちらはターボ・チャージャー装備で600馬力、最高時速は280km以上という、まさに怪物マシン。他にも最後のデモリション・ダービーのシーンでは、六〇〇ccクラスのフォード、シボレー等の改造車がズラリ。

★世界No.1のスタント・カー・チーム・レミー・アクロバット

全面協力ノ

カー・スタントを担当したレミー・ジュリアンと彼のアクロバット・チームの面々は、いずれもA級ライセンス保持者で、スタント歴十年以上のベテランばかり。ヨーロッパ製のカー・アクション映画の半数以上が、彼のチーム、あるいはその出身者によってスタント指導をされている。この作品でも、爆走する貨物列車を飛び越えたり、急傾斜の崖に逆落して突っ込んだりと、息を呑むような素晴らしいスタント・シーンを見せてくれる。



最後のデモリション・ダービーというのは、もともと違法レース。とにかく、ゴールインするまでに、どんな手段を使ってもいいから、他の参加車を走行不能に陥らせた者が勝



TURBO CRASH

■スタッフ

監 監……………アンソニー・M・ドーソン
音 楽……………マリオ&ジョシ・カブアーノ
スタント指導……………レミー・ジュリアン

■キャスト

ポール……………ジョーイ・トラボルタ
ジャニス……………アナ・オブregon
ジョン・スタイナー

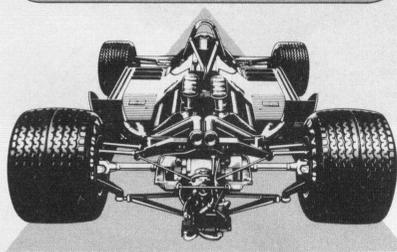
ちというだけあって、大排気量の怪物マシンに、さらにターボやスーパー・チャージャーを装備するなどの大改造が必要となる。

いま、ハイウェイを疾駆するF1のノウハウ。NCT。

GOOD YEAR

数々のレース体験をもつ世界のグッドイヤーが、そのノウハウとタイヤテクノロジーの粋を結集して開発したNCT。
F1の雨天用タイヤをベースとしたトレッドパターンと、性能を一段と向上させるNCT構造(部分的に集中しやすいタイヤ内部のヒズミを均等に分散させる設計)。タイヤの直進性とコーナリングでの安定性を高め、寿命をぐんと伸ばしました。

血統は、F1グランプリ。
NCTスチールラジアル。



NCT 50/55/60シリーズ(ヨーロッパ製)



NCT 70シリーズ(国産)

●特別鑑賞券1200円絶賛前売中! (当日一般1500のところ 大学1300)

12月5日(土) 奇ロードショー!

東急文化会館 5階

渋谷 東急 (407) 7029